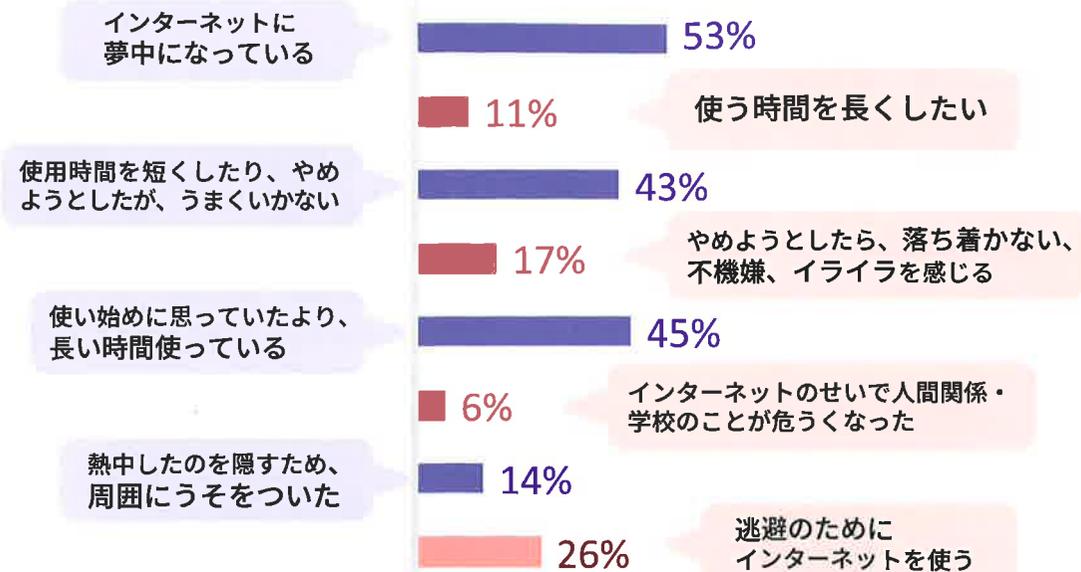


今回の調査で使用したネット依存に関する8項目（中学生）



上記8項目のうちに5個以上当てはまると依存の疑いがあると考えられます（依存度高）。3～4個当てはまると、依存にすすむことが考えられます（依存度中）。今回の調査結果は次のとおりです。

- 依存度高 小学生 8% (7・8) 中学生 12% (11・14)
- 依存度中 小学生 22% (26・19) 中学生 25% (26・23)

※()の数字は(男子・女子)です

中学生は約8人に1人が依存傾向があると考えられます。

これは、厚生労働省研究班による全国の調査とほぼ同様の結果です。

→厚生労働省研究班調査,2017 中学生 12.4% (10.6・14.3)



インターネットの使い過ぎで起こした問題（中学生・複数回答）

成績低下 (25.4%)、居眠り (15.2%)、遅刻 (4.8%)、友だちとトラブル (4.4%)、
暴言暴力 (1.6%)、欠席 (0.4%)、高額を支払い (0.4%)

子どものネット依存予防のために

「ネット・電子メディア利用ながさき基準 夜9時まで」に取り組もう！



- 「おしまい」の時刻を決め、守る、守らせることが大事です。
- 遊びや楽しみとしての利用は、遅くても夜9時が基準です。
- 子どもの成長に見合った終わる時刻を。

※習い事などの親との連絡手段としての利用はこの基準の限りではありません

よる9じからは わたしじかん
～家族との時間やひとりの時間も大切です～

詳しくは▼

